

保存版

ど~すりゃ~ええ?

津高台 エコステ版

いつもエコステをご利用くださりありがとうございます。

エコステは津高台集会所敷地内に「365日いつでも資源化物を出せるステーション」として誕生した新しい資源化物回収拠点です。回収した資源化物は明和製紙原料に買い取りをお願いしており、報奨金（＊）と買い取りの金額が町内会に入ります。資源化物はきちんと分別されないと資源として再利用できません。

明和製紙原料の分別ルール（一部、岡山市の分別ルールと異なります）に沿った分別ができるない場合、**買い取り不可**となる場合があります。そのため、間違って出されている場合のみ、エコステスタッフが分別し直しています。今回、**エコステの分別ルール**を改めてお知らせします。岡山市の分別ルールと若干違うところがありますが、買い取り不可にならないために、**エコステの分別ルール**にご協力ください。

また、安全にエコステを利用していただくために**防犯カメラ**を設置し、スタッフによる土日や夜間の見回りをしています。これからも《出したいたいときに出せる便利なステーション》を維持するため、皆様のご協力をお願いいたします。

* 報奨金とは…… 資源回収団体報奨金制度。資源の再利用及びごみの減量を図るため事前に市に登録した団体が行った資源回収活動の実績に応じて報奨金が交付される。

《岡山市の資源化物回収日》

毎月 第2・第4水曜日（前日の16時～当日朝8時／鉄塔下と汚水処理場横）で回収を行っていますが、エコステは365日いつでも利用可能です！

特に雨の日は屋根のついているエコステの方が便利だと思いますので、エコステへお持ちください。

お問合せ先 津高台管理事務所（平日9～17時） ☎ 090-3176-3432

LINE登録 こちら

☆報奨金対象外のものです。 *工コステに出せます。

ペットボトル ①ふたを外す ②中をすすぐ ③ラベルを外す ④潰す
この状態で出してください。
☞ふたは工コキャップとして集めています。
所定の場所にいれてください。
☞は可燃ごみです

びん ふたを外して、中をすいで、色ごとに分けて、各コンテナに入れてください。
☞びんのラベルや外にいく中ふたは、外さずに出すことができます。
☞油が取れないびん、汚れているびん、割れたびん、びんのふたは不燃ごみです。
☞コンテナに立てて入れるとたくさん入らないので、必ず寝かせて入れてください。

その他の缶 汚れているものは中を洗って出してください。
☞津高台の資源化物回収では、アルミニウムとその他の缶を分けています。
☞汚れの落ちない缶は、不燃ごみに出してください。

スプレー缶 必ず中身を使い切ってから専用コンテナに出してください。
☞穴はあけてよくなりました。
☞プラスチックのふたは可燃ごみに出してください。

天ぷら油、廃乾電池 ☎出し方、岡山市版ど~すりゃ~ええをご覧ください。

出せません ! 不燃ごみ、粗大ごみ、蛍光管（電球）、小型家電、発砲スチロールトレイ
☞岡山市版ど~すりゃ~ええをご覧の上、正しく出しましょう。

アルミ缶 中身を洗って、潰して出してください。
☞その他の缶（スチール缶、びんのふた、スプレー缶）を混ぜないでください。
☞缶の中に、たばこやごみを入れないでください。
☞汚れた缶（ツナ缶など）はきれいに洗ってください。

牛乳パック 水で洗い、切り開いて、乾燥させてから出してください。
☞内側が銀色のものは回収の対象外です。（可燃ごみです）
☞プラスチックの注ぎ口がついているものは、取り除いてください。（プラスチック素材は可燃ごみです。）

古布 透明または半透明の袋に入れて出してください。
エコステのみ、十字に縛って出すこともできます。
☞毛布、シーツは古布で出すことができます。
☞油、泥、ベンキなど汚れたものや破れたものは可燃ごみです。
☞かばんは、布製と革製のみ古布として出せます。
ナイロン製、ビニール製は可燃ごみです。
☞掛け敷布団、電気毛布、じゅうたんは粗大ごみです。
粗大ごみ受付センターにお問合せください。
☎ 086-227-5300

《不燃ごみ回収日》

毎月 第4木曜日です。回収場所は通常のごみステーションです。
エコステでは回収しておりません。

☆報奨金対象のものです。
重量（キロ）×5円が市の報奨金として町内会に入ります。

新聞紙 新聞紙と折込チラシのみをひもでくくってください
☞ビニール袋、紙袋には入れないです。
☞冊子と一緒にとじないでください。
☞コピー用紙、ダイレクトメール、折込以外のチラシと一緒にとじないでください。（ざつ紙です）

ダンボール たたんで（潰して）出してください。
☞複数ある場合は、できるだけ束ねて出してください。
☞脛になっているものがダンボールです。
☞厚紙はざつ紙になります。
☞細かくちぎらないでください。

ざつ紙・雑誌 雑誌・古本・サイズの大きい紙はひもで束ねてください。
リサイクル業者（明和製紙原料）からお預いされています。
☞ビニール袋に入れないでください。
☞ビニール部分（ダイレクトメールの袋、ティッシュ箱の口の部分など）は外してください。
☞紙以外の素材は外してください。
☞金属素材は不燃ごみ、プラスチック素材は可燃ごみです。
☞汚れている箱や紙（ティッシュ、ウェットティッシュ、フローリングシート等）は入れないでください。（可燃ごみ）

エコステルール シュレッダーくずはざつ紙ではありません！倉庫内に入れてください。
シュレッダーくずのみをビニール袋に入れて口を堅く縛ってください。
※シュレッダーくずは報奨金及び買取対象なりません。